

中小企業景況調査結果 (2023年4月～6月)

静岡商工会議所にて、市内の中小企業の景況並びに経済動向等に関する情報の収集及び分析を行い、経営者等に対し経営に必要な情報を提供することを目的として実施した。

【調査要領】

調査対象：静岡商工会議所の会員で静岡市内の企業・事業所500社

調査時期：2023年6月1日 ～ 2023年6月16日

調査方法：面談によるヒアリング／郵送またはwebによる調査

回答企業：303先(回答率60.6%)

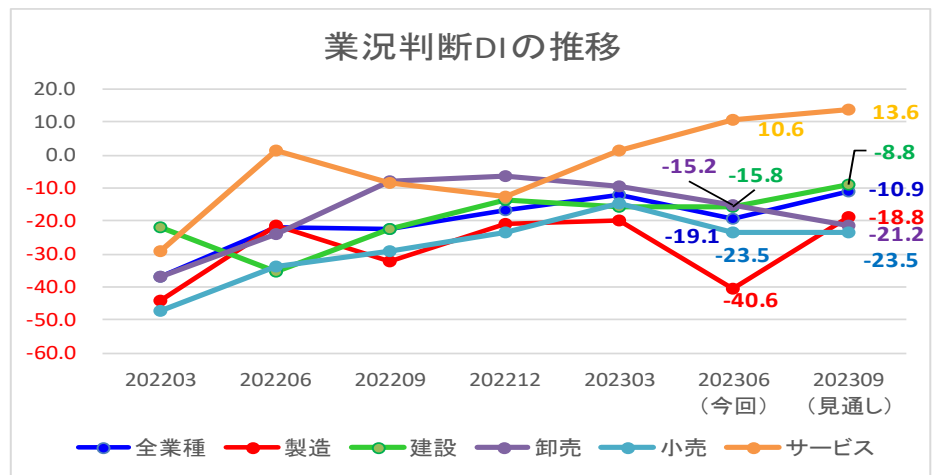
分析方法：DIによる景況判断(小数点第二位を四捨五入)

【調査結果の概要】

全業種の業況DIは▲19.1で前期の▲12.3から6.8ポイント「悪化」となった。
業種別ではサービス業は「好転」に対して、他の業種は「悪化」となった。
先行きについては卸売業が「悪化」、小売業が「横這い」、他の業種は「好転」の見通しとなっている。

	202306 (今回)	202309 (見通し)
全業種	↓	↑
製造	↓	↑
建設	→	↑
卸売	↓	↓
小売	↓	→
サービス	↑	→

↓ : -5.1以下 → : ±5 ↑ : +5.1以上



全国で集計した業況判断DIと比較した場合、当所調査が「悪化」の回答割合が高く、8.3ポイント差となっている。先行きはどちらも「好転」の傾向にある。

	202306 (今回)	202309 (見通し)
当所調査	↓	↑
全国調査	→	→

↓ : -5.1以下 → : ±5 ↑ : +5.1以上

